

A区分・C区分共通  
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和6年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	3企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっばんしゃだんほうじんじゃばんしんふおにつくういんず		団体ウェブサイトURL
	一般社団法人ジャパン・シンフォニック・ウインズ		<a href="https://sienawind.com/">https://sienawind.com/</a>
代表者職・氏名	代表理事 東 佳樹		
制作団体所在地	〒 160-0022	最寄り駅(バス停)	新宿御苑前
	東京都新宿区新宿1-24-7 ルネ御苑プラザ420		
電話番号	03-3357-4870		
ふりがな 公演団体名	しえなういんどおーけすとら		団体ウェブサイトURL
	シエナ・ウインド・オーケストラ		<a href="https://sienawind.com/">https://sienawind.com/</a>
代表者職・氏名	事務局長 高澤芳郎		
公演団体所在地	〒 160-0022	最寄り駅(バス停)	新宿御苑前
	東京都新宿区新宿1-24-7 ルネ御苑プラザ420		
制作団体 設立年月	2004年11月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事:東佳樹 理事:黒岩真美、貝沼拓実 監事:熊代祐子	代表理事1名、理事2名、楽団員31名、事務局員4名。楽団員は実技オーディションにより審査し、合格者は規定の試用期間を経て入団を決定する。	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名	高澤芳郎
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者名	永井朋恵

<b>本申請にかかる連絡先</b> (メールアドレス)	siena-office@sienawind.com
--------------------------------	----------------------------

<b>制作団体沿革</b>	<p>平成2年に、オーディションを経て集まった優秀な若手音楽家たちによってシエナ・ウインド・オーケストラを結成。平成16年に有限責任中間法人ジャパン・シンフォニック・ウインズとして法人登記。平成21年に公益法人制度改革により会社法人格を一般社団法人に変更。</p> <p>平成22年文京区および公益財団法人文京アカデミー、平成23年学校法人尚美学園、平成28年国立大学法人上越教育大学および上越文化会館、平成29年学校法人同朋学園名古屋音楽大学、平成30年静岡県富士市および公益財団法人富士市文化振興財団とそれぞれ事業協定を締結、現在、文京シビックホールをフランチャイズとしシエナ・ウインド・オーケストラを運営。各協定団体と連携し、地域に密着した活動やエデュケーショナルな取り組みを展開している。</p>	
<b>学校等における公演実績</b>	<p>【令和3年度】 東京都立国分寺高等学校、私立狭山ヶ丘高等学校、青山学院横浜英和中学・高等学校、文京区立本郷台中学校、北区立梅木小学校、文京区立茗台中学校にて実施</p> <p>【令和4年度】 足利市立小学校(22校)、足利市立中学校(10校)、文京区立第三中学校、文京区立音羽中学校、台東区立黒門小学校にて実施</p> <p>【令和5年度】 文京区立第六中学校、桐蔭学園小学校、埼玉県立蕨高等学校、台東区立黒門小学校にて実施 文京区立第一中学校、足立区立第十中学校にて実施予定</p>	
<b>特別支援学校等における公演実績</b>	<p>【平成19年度】 北海道遠軽市内音楽鑑賞教室にて普通学級と合同で実施</p> <p>【平成26年度】 大阪府立豊中支援学校にて音楽鑑賞教室を実施</p> <p>【令和4年度】 栃木県立足利中央特別支援学校(足利市立の小中学校と併せて実施)</p>	
<b>参考資料の有無</b>	申請する演目のWEB公開資料	有
	※公開資料有の場合URL	<a href="https://drive.google.com/drive/folders/1fSAICj3ifzFtFOfM8fBnMIjfvvVvIxGn?usp=sharing">https://drive.google.com/drive/folders/1fSAICj3ifzFtFOfM8fBnMIjfvvVvIxGn?usp=sharing</a>
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID: PW:

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名 シエナ・ウインド・オーケストラ】

対象	小学生(低学年)	○		
	小学生(中学年)	○		
	小学生(高学年)	○		
	中学生	○		
企画名	<b>シエナ・ウインド・オーケストラ 小編成でも本格！楽しく吹奏楽～夜空に思いを馳せて～</b>			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>○ビゼー:カルメン第一組曲より「トリアドール」          ○スコット:ジョブリン:ジョブリンメドレー(楽器紹介)          ○バッハ:小フーガ短調          ○リスト:ハンガリー狂詩曲第2番          ～～休憩15分～～          ○久石譲:スタジオ・ジブリ・セレクション          ○【体験コーナー】ドレミパイプ(ブームワッカー)を使ってキラキラ星変奏曲          ○ハーライン:星に願いを          ○酒井格:たなばた          ○アンコール 宮川泰:宇宙戦艦ヤマトより</p> <p style="text-align: right;">公演時間 90 分</p>			
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	ジブリ・メドレー
	該当事項がある場合	権利者名 (株)ワンダーシティ	許諾確認状況	採択後手続き予定
演目概要	<p>吹奏楽においてはオーケストラと違い編成の自由度があり、小編成においても曲の魅力を損なわない楽しさを出せるようにという目的で制作しました。          前半ではオーケストラ作品やオルガン、ピアノ曲といった多様性を選曲し、後半では子供達がよく耳にする楽曲を使いドレミパイプでの共演を楽しみながら一つのテーマを共有し最後は吹奏楽のオリジナル曲を知ってもらい長時間でもアンコールまで飽きさせない内容となっています。</p>			
演目選択理由	別添あり			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>本公演では共演コーナーを設け「キラキラ星」を取り上げます。          この曲の中でドレミパイプ(ブームワッカー)を用いて打楽器的な音を出す楽しさ、またパイプの長さによる音高の変化を感じつつパフォーマンスを一緒に楽しみます。</p>			
出演者	<p>指揮:井村誠貴もしくは福本信太郎 司会:山下まみ、もしくは戸塚理絵          吹奏楽:シエナ・スピリッツ(以下メンバー表)          Fl:窪田恵美 Ob:金子佳代 B♭Cl:佐藤拓馬、飯島泉 BassCl:京谷麻里子 Fg:鹿野智子 Sax:柴村正吾          Hr:林育宏、山下裕也 Tp:砂川隆丈、熊代祐子 Tb:長谷川貴大 Eup:庄司恵子 Tuba:山岸明彦          Per:荻原松美、東佳樹</p>			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含	出演者: 18 名 スタッフ: 5 名	運搬	積載量: 0.6 t 車長: 3.24 m	

社

合計: 23 名

台数: 1 台

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	8:50	9:00～11:00	13:30～15:00	10～15	15:00～16:30	17:00

※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。

本公演 実施可能日数目安  ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	10日	12日	0日	18日	15日	
	11月	12月	1月	計	81日	
	8日	10日	8日			

※平日の実施可能日数目安をご記載ください。

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	指揮者体験3名、ボディパーカッション全員
		鑑賞人数目安	1～600名程度まで



公演に係るビジュアルイメージ  
(舞台の規模や演出がわかる写真)



※採択決定後、図面等の提出をお願いします。

## 【公演団体名 シエナ・ウインド・オーケストラ】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	100名程度まで
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>木管楽器奏者1名、金管楽器奏者1名、打楽器奏者1名、ピアニスト1名、司会者1名、スタッフ1名の計6名</p> <p>①楽団紹介 どこから来たのか、どんな活動をしているのかの紹介</p> <p>②メンバー、スタッフの紹介 裏方であるスタッフの役割についても紹介していきます</p> <p>③レクチャー(木管楽器) 楽器未定、木管楽器の特性や音の出る仕組みを解説</p> <p>④実演鑑賞(木管楽器) ピアノ伴奏による実演</p> <p>⑤レクチャー(金管楽器) 楽器未定、金管楽器の特性や音の出る仕組みを解説</p> <p>⑥実演鑑賞(金管楽器) ピアノ伴奏による実演</p> <p>⑦レクチャー(打楽器) 小物楽器を使い音当てクイズや打楽器を使った各国のリズムの違いを解説</p> <p>⑧実演鑑賞(打楽器) ピアノ伴奏による実演</p> <p>⑨共演コーナーのレクチャー(ドレミパイプを使った演奏と指導) 本公演で使用するドレミパイプの演奏法や音の出し方のレクチャー</p>		
ワークショップのねらい	<p>吹奏楽は管楽器と打楽器により構成されていることをふまえ、管楽器と打楽器それぞれの音の出る仕組みを実演やクイズなどを交え楽しみながら理解を深めていただきます。</p> <p>また、オーケストラとの共演指導では各国の音楽やリズムを体感することにより本公演への期待感を高め、音楽をより身近に感じられるように指導していきます。</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>各学校が所有するピアノを借用します。これに伴い、可能であれば事前に調律をしていただけると、演奏のクオリティが上がり、よりよいワークショップの実施につながります。</p>		

本事業への申請理由

【公演団体名 シエナ・ウインド・オーケストラ 】

**①本事業に対する取り組み姿勢**

当団はプロフェッショナルの吹奏楽団ならではの活動として吹奏楽の魅力をアピールすべく、これまでの公演や共演、ワークショップやクリニックなど様々な活動において、多数の吹奏楽オリジナル作品を取り上げ紹介していくとともに、型破りともいえるさまざまなパフォーマンスも展開してきました。

本事業ではその経験と実績を生かし、気軽に楽しみながら演奏に参加できるような公演を目指しました。本公演を見聴きし音色や表現はもちろん生の吹奏楽ならではの音圧やビートにも触れることにより、さらにさまざまな音楽に興味を持ったり、思わず楽器を演奏したくなるようなわくわくする感覚を体感していただければと思います。

我が国の吹奏楽人口は500万人ともいわれています。中学・高校には必ずといってよいほど吹奏楽部が存在しており、これは吹奏楽がプロの管打楽器奏者を輩出する裾野になっているといえます。我々はプロ吹奏楽団として、さらに裾野を広げ、その普及に努めることも使命の一つと感じています。

本事業に参加することにより、児童・生徒たちへ、楽器を演奏することや音楽による表現をより身近に感じ演奏に参加する喜びを体感すること、今後の成長過程における音楽のいろいろな形での楽しみ方を伝えていくとともに、未来の音楽業界を担う人材の発掘に貢献できればと考えています。

**②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫**

事前に実施するワークショップにおいて、楽器の特性や楽曲の解説をできるだけわかりやすく、かつ直感的に理解できるように実施いたします。また、ラテン音楽の代表的リズム「ツー・スリー」のレクチャー及び体験により、本公演への興味と期待をあおり、本公演当日はスムーズに鑑賞ができるように導きます。ワークショップに全校児童・生徒が参加できない場合は、当日団員がレクチャーやアドバイスをいたします。

また、各校の担当教員との連絡を密にし、ワークショップ・本公演の実施についてお互い不安がないようにしていきます。

本事業に対する  
取り組み姿勢、および  
効果的かつ円滑に実施  
するための工夫

C区分で事業を実施するに当たっての工夫

【公演団体名

シエナ・ウインド・オーケストラ

】

<p>C区分で事業を実施するに当たっての工夫</p>	<p>① 離島・へき地等における公演実績  <b>【2012年度】</b>          鹿児島県立種子島高校音楽教室</p> <p><b>【2023年度】</b> 以下、今年度学校巡回公演事業C区分にて実施予定          錦町立一武小学校、人吉市立西瀬小学校、天草市立栖本小学校、五島市立富江中学校、南阿蘇村立白水小学校、人吉市立第三中学校、熊本市立秋津小学校</p> <p>② 離島やへき地等の地理的に特殊な事情がある地域で実施する上での工夫や、小規模な公演であっても公演及びワークショップの質を保つための工夫</p> <p><b>【特殊な事情がある地域で実施する上での工夫】</b>          ・フル編成のオーケストラによる学校公演の開催は様々な制約に悩まされがちである。離島やへき地においてはなおさらである。当団では2011年から16名で編成されるユニットを立ち上げ、様々なニーズに応じてきた。大型の打楽器の使用を極力抑えることにより、ワゴン車もしくはミニバン1台で運搬が可能になった。また、演奏スペースが格段に狭まることにより、体育館だけではなく、多目的ルームや音楽室などでも実施可能になった。</p> <p><b>【質を保つための工夫】</b>          ・当初より、この編成用に編曲を施し、各楽器の特性が十分に引き出せるようにしている。これにより、フル編成に負けず劣らず、迫力のあるサウンドを聴衆に届けることができる。また、10年以上の実績により、この編成での熟練度が年々増している。</p> <p>③ C区分申請における、小規模な公演の観点から実施する経費削減等についての工夫          オーケストラの経費は人件費の割合が大きいため、小編成にすることで演奏料が約60%軽減できる。大型打楽器を迫力を損なわない範囲で効果的に減らしているため、楽器運搬費が大幅に削減できる。</p>
----------------------------	---

リンク先	No.2	【公演団体名 シエナ・ウインド・オーケストラ 】
<p>曲目選択理由</p>	<p>オープニングはビゼーのカルメンより「トレアドール」からスタートします。誰もがどこかで聴いたことのあるメロディー、小編成を感じさせない華やか且つ力強い楽曲で子供達の心を掴んでいきます。</p> <p>2曲目は<b>楽器紹介</b>です。クラシック音楽からジャズへの架け橋となったスコットジョブリンのラグのナンバーから、スペシャルアレンジにてMDレー形式で楽器紹介をしていきます。各楽器の紹介をナレーションとして補足しながら演奏を進めていくので、低学年から中学生まで楽しく各楽器について学ぶことが出来ます。</p> <p>楽器紹介の後はバッハの「<b>小フーガト短調</b>」を演奏します。オルガン的な響きの中での小編成ならではの各楽器の音色感や響きの特徴の出しやすさ、またジョブリンでのバロック音楽的な装飾音の付加における要素とバッハとの共通点を見出ししていく事を感じながら、クラシック音楽に親しんでいけると思います。</p> <p>前半最後にはリストの「<b>ハンガリー狂詩曲第2番</b>」を演奏します。数々の映画でも使用されているこの曲は極めて高度な技術力と自由な曲調の変化が必要であり、小編成ならではの機動力の高さや当団の技術を聴かせつつ曲の最後に向かって熱狂的な盛り上がりを見せて前半を締めくくります。</p> <p>休憩を挟み、後半では親しみやすさや体験・共演を中心に一緒に楽しめるプログラムにしました。</p> <p>後半最初はスタジオ・ジブリが製作した数々のアニメ作品から7曲をチョイスした「<b>スタジオ・ジブリ・セレクション</b>」をお届けします。天空の城ラピュタから「<b>ハトと少年</b>」、風の谷のナウシカより「<b>ナウシカ・レクイエム</b>」、魔法の宅急便より「<b>風の丘</b>」、映画タイトルと同名の「<b>もののけ姫</b>」、となりのトトロより「<b>ねこバス</b>」、崖の上のポニョから「<b>フジモトのテーマ</b>」と主題歌「<b>崖の上のポニョ</b>」と綴ります。世代を超えた印象的なメロディーを生演奏で聴くことにより、子供達の心に深く刻まれるでしょう。</p> <p>体験コーナーでは「<b>キラキラ星</b>」の曲に乗せて代表生徒がドレミパイプと一緒に演奏します。音の高さとパイプの長さの関係性や音の強さが叩く音に比例するといった音を感覚的に捉えることを、遊びの要素を取り入れながら「音の仕組み」を実際に体験・演奏し理解していく内容となっています。演奏指導についてはワークショップ内、また当日も団員の指導のもと行います。感染対策として公演ごとの楽器の消毒を行います。</p> <p>盛り上がったあとはハーライン作曲の「<b>星に願いを</b>」です。ピノキオの主題歌でもあるこの曲は、ディズニーの数多くある名曲の中でも1、2位を争う曲で世界中で愛されており「星に願いをかけるとき君が誰かは関係ない、君が心から願えばきっと叶うだろう」といった歌詞の説明も入れつつ各楽器のソロを含めしっとりとお届けします。</p> <p>コンサートの最後を飾るのは吹奏楽オリジナル曲でもある酒井格作曲の「<b>たなばた</b>」です。彼が17歳の時に作曲したこの曲は分かりやすいキャッチーなメロディー、吹奏楽の華やかさ、小編成でも十分に聴きごたえのある曲になっています。また全国の小中学校の金管バンド・吹奏楽部でも沢山演奏されており、夜の星空をイメージさせるロマンチックな演奏に子供達は魅了されることと思います。成長していく過程で夜空を見上げることはあると思いますが、その時に今回触れた演奏を思い出してもらえるのではと願い選曲しました。</p> <p>アンコールでは盛り上がったままの流れで宮川泰の「<b>宇宙戦艦ヤマト</b>」を用意しました。宇宙へと旅立つスケールの大きな楽曲は、聞き手の心を満足させたまま演奏会を締めくくります。また吹奏楽部や金管バンドとの共演も希望があれば可能となっています。</p>	